

予冷库・選果場だより No.4

ほうれん草専門部会・トマト専門部会
キュウリ専門部会・ミズナ専門部会・タマネギ部会

7月から続く天候不順、8月も天候回復はせずに、多雨・日照不足で経過しました。多雨は平年比309%、日照量は平年比80%でした。今年は、悪天候と猛暑の影響により、ほうれん草の出荷が減少、代替え品目で出荷量を補いました。また、果菜は、作型(促成から抑制)の転換時期となり、早期出荷により出荷量を確保しました。予冷库・選果場の主要品目について、集荷状況を報告を致します。

1. 予冷库・選果場稼働状況(7月実績)

8月の出荷量は、軟弱類(葉菜)は、ミズナの出荷が増加し前年を超える集荷重量となりました。果菜類(抑制キュウリ)の選果開始により、荷受重量が増加しました。

地区	施設区分	R3		R4		前年比	
		荷受重量(kg)	販売金額(円)	荷受重量(kg)	販売金額(円)	荷受重量(kg)	販売金額(円)
北部	予冷库	4,360	1,320,105	1,249	406,825	28.6%	30.8%
中央	予冷库	11,131	4,965,665	11,307	5,480,972	101.6%	110.4%
	選果場	1,947	344,609	2,210	516,394	113.5%	149.8%
西部	予冷库	1,627	366,120	1,372	296,352	84.3%	80.9%
合計		19,084	7,014,579	16,138	6,700,543	84.6%	95.5%

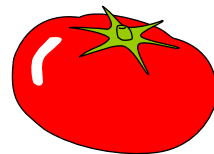
2. 中央選果場『促成大玉トマト』稼働実績

促成(大玉)トマトまとめ

令和4年産促成(大玉)トマトは、6月の好天によって出荷は順調に進み、6月下旬に出荷ピークを迎えました。出荷の状況は、前年に比べ高い秀品率と大玉傾向となり集荷数量278.6t(前年比105.7%)販売高76,603千円(前年比106.4%)の好成績で終わりました。

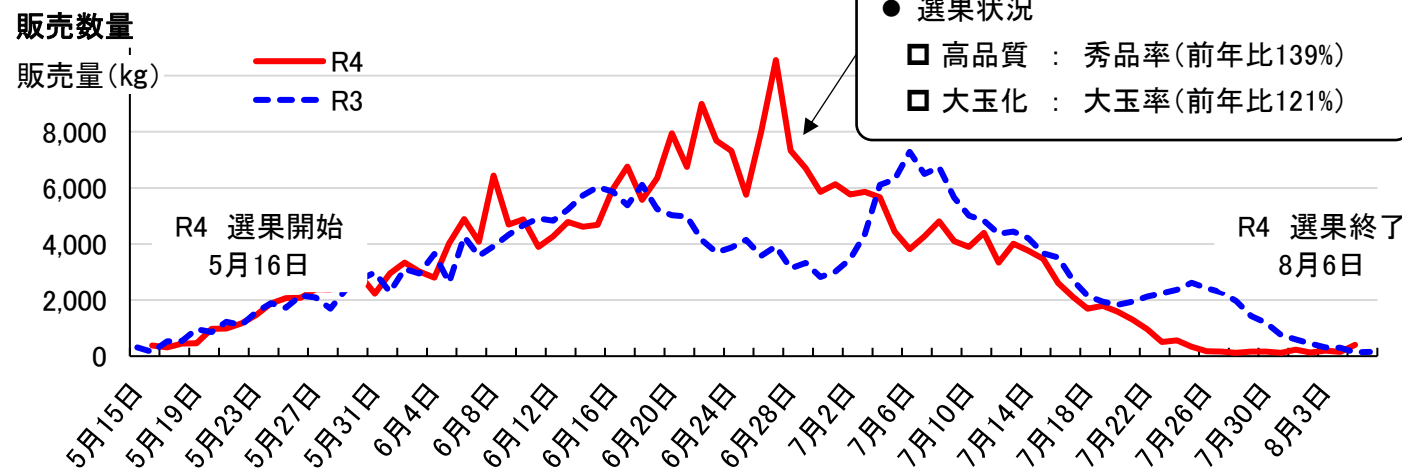
販売数量実績(5~8月)単位:kg

品目名	R3	R4	前年比
選果重量(kg)	263,608	278,695	105.7%
販売高(円)	71,983,682	76,603,050	106.4%
単価	273.1	274.9	100.7%



【市場情報】

全国的に気温も高く推移し、トマトの物流は比較的良かった。5月、6月は全国的に天候良好で気温も高く、競合する熊本県産トマトのL、M、Sサイズの切上がりが早めとなった。逆に後半は東北・北海道が天候不良で出荷減ならびに出荷遅れとなった。その為、越前トマトについては、大玉でしっかり売り場の確保ができ堅調な販売でした。



3. 選果場稼働実績

キュウリ

8月の実績は、販売数量1t、販売高316千円でした。抑制栽培のキュウリは12月まで選果予定です。

販売数量(8月)単位:kg

等級/階級	2L	L	M	S	合計
秀	0	9	69	40	118
優	24	156	649	102	932
良			46		46
計	25	164	764	142	1,096

【市場情報】

高知・熊本以外の競合産地は台風の影響もなく今後も潤沢な出荷は見込まれる。ただ、現在福井市場の入荷は福島県産となっており数は減りつつあるので、福井県産の安定出荷が望まれる。

4. 予冷库稼働実績

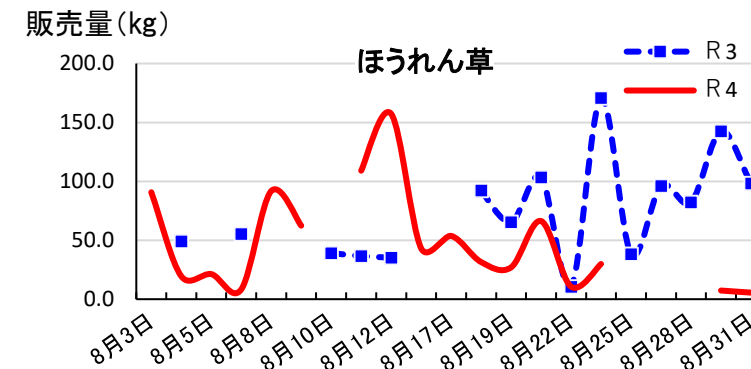
8月の『ほうれん草・小松菜・ミズナ』実績は、販売数量10.5t(前年比102.1%)販売高4,945千円(前年比104.0%)でした。8月は、ほうれん草の出荷減をミズナで補いました。

販売数量(8月)単位:kg

品目名	R3	R4	前年比
ほうれん草	1,116	848	76.0%
小松菜	8,498	8,417	99.1%
みず菜	714	1,282	179.6%

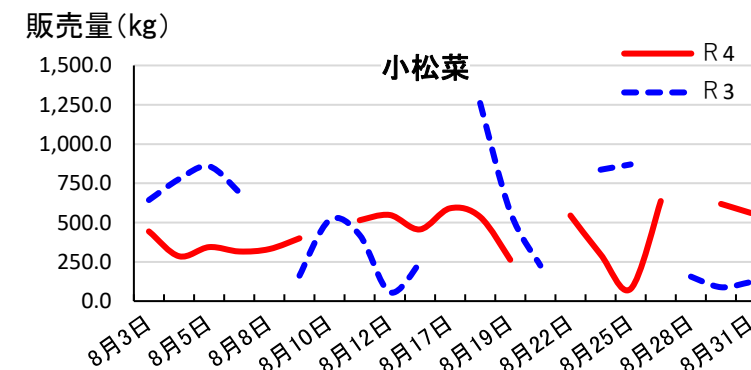
【市場情報】

大阪本場における9月単月でのほうれん草の入荷数量は133t(前年比101%)、単価932円/kg(前年比95%)となっている。9月15日単月で見るとほうれん草の入荷数量は14.1t(前年比147%)、単価890円/kg(前年比85%)で推移している。販売状況は、少しずつ気温が下がってきた事から各産地生育回復して入荷数量は増加傾向。数量少なく高値基調から相場は軟調な見込み。葉物全般荷動き鈍い。



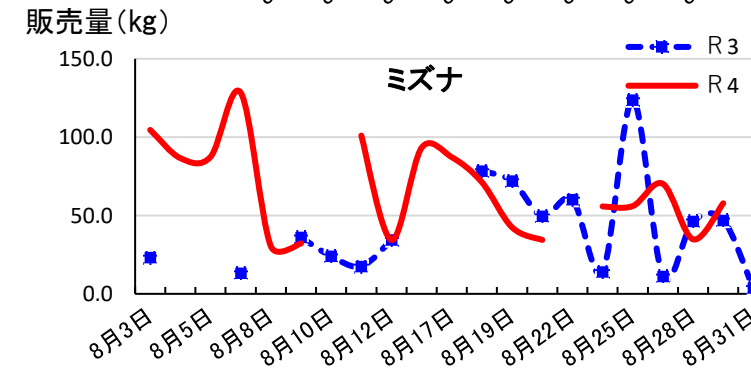
【ほうれん草】

福岡県産の露地ほうれん草は台風の影響が見られるが、岐阜県産や静岡県産、茨城県産は生育良好で潤沢な出荷が見られる。今後の岐阜県産の切上がりにもよるが、全体的の動きは悪く横ばいの見込み。



【小松菜】

ほうれん草同様動きは鈍化気味である。岐阜県産や静岡県産の入荷があり弱もち。



【ミズナ】

まだ鍋商戦の時期ではなく、茨城県産の潤沢な入荷が多く動きは悪い。